

# 東京都微生物検査情報

MONTHLY EPIDEMIOLOGICAL RECORD, TOKYO

第28巻 第8号  
2007年8月分  
月報

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/>

## 話題

## コレラの発生状況（2006年）

### 我が国における発生状況

厚生労働省国立感染症研究所報告（2007年3月29日現在）の2006年における我が国のコレラ報告数は45例（真性患者33例、無症状保菌者1例、疑似患者11例）で、推定感染地域別では国内が6例、海外が39例であった（表1）。死亡例はなかった。

国内6例は全て真性患者（男性3例、女性3例）で、年齢別では、50代1例、60代1例、70代3例、80代1例で、全例50代以上であった。疫学的に関連性が認められる事例はなく、全て散發事例と思われた。発症月をみると、1月が2例、6月が1例、9月が3例であった。分離コレラ菌の血清型はO1小川型が5例の他、国内事例では初めてのO139コレラ菌が1例報告された。

海外を推定感染地とする輸入事例のうち、疑似患者を除く28例（男性22例、女性6例）の年齢は、10歳未満1例、20代6例、30代2例、40代2例、50代8例、60代4例、70代5例であった。推定感染国はインドが12例と最

も多く、ついでフィリピン10例（無症状保菌者1例を含む）、インドネシア3例、パキスタン1例、中国/フィリピン1例、タイ/カンボジア/ラオス/韓国1例であり、全てアジア地域であった。インドでは6月に6例認められているが、このうち5例は同一ツアーによる集団感染によるものであった。分離コレラ菌の血清型を推定感染国別にみると、インドではO1稲葉型7例、O1小川型2例、O1稲葉型とO1小川型の両者3例で、同じ南アジアのパキスタンの1例はO1稲葉型であった。残りの東南アジアあるいは東アジア諸国では全てO1小川型であった。O139コレラ菌は報告されていない。

### 世界の発生状況

WHOの報告「WHO Weekly Epidemiological Record,82(31),2007」に基づき2006年における世界のコレラ発生状況を紹介する。世界全体としては、1961年にインドネシアに始まったエルトルコレラ菌によるコレラの発生が依

表1 我が国におけるコレラ発生状況

年次	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
輸入事例数	66(8)	68(12)	45(10)	41(6)	38(9)	27(7)	21(5)	71(10)	45(11)	39(8)
国内事例数	36(10)	7(0)	6(0)	11(1)	12(4)	22(7)	2(0)	11(2)	11(2)	6(0)
合計	102(18)	75(12)	51(10)	52(7)	50(13)	49(14)	23(5)	82(12)	57*(13)	45(8)

( ) 東京都分再掲 \*感染地不明を含む

表2 世界のコレラ発生状況(WHO報告より)

年次	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
報告国数	65	74	61	56	57	52	45	56	51	52
患者数	147,425	293,121	254,310	137,071	184,311	142,311	111,575	101,383	131,943	236,896
死者数	6,274	10,586	9,175	4,908	2,728	4,564	1,894	2,345	2,272	6,311
致死率(%)	4.25	3.61	3.6	3.58	1.48	3.2	1.69	2.31	1.72	2.66

然続いている。表2に示したようにWHOに発生を報告した国は前年より1か国多い52か国、患者数は236,896名で、うち死者数は6,311名であった。前年に比べ患者数は79%増加、死者数も約3倍になった。致死率(報告患者数に対する割合)は前年の1.72%から2.66%に上昇した。なお、致死率が5%を上回る国がアフリカ大陸で7か国あり、ハイリスク地域に居住する弱者グループでは30%近くにも達したところもみられた。

WHOでは、世界で発生した75件の急性下痢症集団発生事例の確認作業に関与、そのうち28か国の46件はコレラと確認された。これらの93%はアフリカ大陸での発生であった。

アフリカ大陸では、33か国から前年より87%多い患者数234,349名が報告されたが、これは世界全体の99%を占め、1990年代末と同様のレベルであった。死者数は前年に比べ2.8倍の6,303名、致死率は2.7%であった。特にアンゴラ、コンゴ民主共和国、エチオピアおよびスーダンからの報告数が多く、この4か国でアフリカ大陸全体の約80%を占めていた。

アメリカ大陸で発生報告のあったのはカナダと米国で、前者からは2名の輸入例が、後者からは8名報告、そのうち4名は輸入例であった。中央および南アメリカからの報告はなかった。1991年に初めて中南米に上陸、猛威を振ったコレラの流行は報告数0までになったが、今後もサーベイランスや防疫に関して強力な地域参加体制を継続維持する必要がある。

アジアにおける発生は増加を続けてきたが、2006年の報告患者数は6か国からの2,472名、死者数8名と減少し、2004年の約3分の1で

あった。報告数が多いのはインド(1,939名)、マレーシア(237名)、中国(161名)であった。なお、中央アジア諸国からの報告はないが、現地で発生している集団下痢症に関しては強い関心が示されている。

ヨーロッパからは、英国(49名)、オランダ(3名)、フランス(2名)、スペイン(2名)など、10か国から計62名が報告されているが、いずれも輸入例であった。

オセアニアにおける報告は、オーストラリアからの輸入例3名だけであった。

1992年ベンガル湾沿いに突発したO139コレラ菌による報告は中国とタイからあった。それによると、中国ではコレラ発生を報告した14省のうち12省でO139が検査室確認されている。WHOでは、O139コレラ菌は次期パンデミックの原因となる恐れがあるため、コレラを診断する際はO1及びO139両者を対象とした検査を実施するよう奨励している。

コレラは多くの国で拡散防止の努力が払われてきているが、各種疾病の集団発生リスクが高い不衛生な条件化での生活を強いられている弱者層にとっては、今もって大きな脅威である。このことに関しては、環境管理の改善、適切な経口ワクチンの使用といった効果的な公衆衛生における介入策を実行に移すことが重要である。

ここに述べたWHOからの公式報告数は世界的なコレラの状況をよく示していると思われる。しかし、国あるいは地域によっては、未あるいは不十分な報告、また用いられた患者規定の矛盾、標準用語の欠如などサーベイランスシステムの限界などもあって、実際の発生数を必ずしも反映したものではない。

(多摩支所食品衛生研究科 松下 秀)

表1 検査機関別検査件数及び病原菌検出状況

2007年8月分

検査機関名	検査材料 取扱件数	病 原 菌 検 出 状 況												
		コレラ菌		赤痢菌					チフス菌	パラチフス A菌	その他の サルモネラ	腸管出血性 大腸菌	その他の 細菌*	合計
		O1, O139	O1, O139以外	A	B	C	D	計						
千代田区千代田保健所	586										1	1		2
中央区保健所	1,165												2	2
港区みなと保健所	137													
新宿区保健所	0													
文京区 本郷保健サービスセンター	8													
台東区台東保健所	0													
墨田区保健所	1,694										5			5
江東区深川南部保健相談所	419												1	1
品川区衛生試験所	276											2		2
目黒区碑文谷保健センター	1,813										1			1
大田区保健所	14													
世田谷区世田谷保健所	152													
渋谷区保健所	183										1			1
中野区保健所	3											1		1
杉並区衛生試験所	1,365										1	2		3
豊島区池袋保健所	0													
北区保健所	2,294										1			1
荒川区保健所	987													
板橋区保健所	2													
練馬区衛生試験所	4,402										1			1
足立区衛生試験所	1,548										2			2
葛飾区保健所	3,326										4			4
江戸川区江戸川保健所	3,757										1	2		3
小 計	24,131										18	8	3	29
高しよ保健所大島出張所	206													
高しよ保健所三宅出張所	22													
高しよ保健所八丈出張所	61													
高しよ保健所小笠原出張所	23													
小 計	312													
健康安全研究センター	395 (5)								1(1)		8(1)	8(1)	38(1)	55(4)
小 計	395 (5)								1(1)		8(1)	8(1)	38(1)	55(4)
合 計	24,838 (5)								1(1)		26(1)	16(1)	41(1)	84(4)

( ) : 海外旅行者分再掲

\* : 表2参照

表2 ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京都）

菌 種 名	全国（2007年7月分）		東京都（2007年8月分）		
	地研・保健所	検疫所	健康安全 研究センター	島しょ・区 検査機関	民間登録 衛生検査所
大腸菌	267 (1)		12 (2)	10	1,108
毒素原性	5		4 (1)	2	
組織侵入性					
病原血清型	8 (1)				
腸管出血性	253		8 (1)	8	13
その他・不明	1				1,095
赤痢菌					2
A群					
B群					
C群					
D群					2
チフス菌			1 (1)		
パラチフスA菌					
その他のサルモネラ	72		8 (1)	18	112
O4	19		2	6	44
O7	11			1	19
O8	5			7	12
O9	36		6 (1)	1	32
その他				3	4
不明	1				1
エルシニア・エンテロコリテイカ					10
エルシニア・シュドツベルクローシス					
コレラ菌（O1）					
コレラ菌（O139）					
コレラ菌（O1, O139以外）					5
腸炎ビブリオ	2	3 (3)	15		114
その他のビブリオ	2	1 (1)			20
エロモナス					259
プレジオモナス・シゲロイデス	1	10 (10)		1	2
カンピロバクター	76		17		455
黄色ブドウ球菌	27		1		2,911
A型ウエルシユ菌					47
ボツリヌス菌					
リステリア・モノサイトゲネス					
セレウス菌	9				41
淋菌					126
クラミジア・トラコマチス					26
髄膜炎菌					7
レンサ球菌（A群）	26				497
レンサ球菌（B群）	1				4,330
レンサ球菌（CまたはG群）					
レンサ球菌（その他）					918
肺炎球菌	16				691
ジフテリア菌					
百日咳菌					
インフルエンザ菌	17				
レジオネラ	1		1		
肺炎桿菌					
結核菌					
非結核性抗酸菌					
マイコプラズマ	1				
レプトスピラ					
赤痢アメーバ					1
マラリア		1 (1)			
その他の細菌					11,362
合計	518 (1)	15 (15)	55 (4)	29	23,044

（ ）：海外旅行者分のうち、全国は別掲、東京都は再掲  
 全国の数字は「病原微生物検出情報」（国立感染症研究所）より引用  
 民間登録衛生検査所の集計値は、東京都予防医学協会、ビー・エム・エル、三菱化学メディエンス株式会社の協力による

**表3 東京都におけるヒト由来抗酸菌検出状況**

2007年8月受付分

区 分		管理検診	家族検診	接触者検診	その他	計	累計(2007年1月~)
健康 研究 センター 安全 1全	検 査 件 数	1	2	2		5	18
	陽 性 件 数					0	2
	結 核 菌					0	2
	果 非結核性抗酸菌					0	0
保特 健別 所区	検 査 件 数	6			1	7	66
	陽 性 件 数				1	1	5
	結 核 菌				1	1	5
	果 非結核性抗酸菌					0	2

注：検査件数は当月受付分、結果については当月中に分離された分

**表4 都内協力医療機関における黄色ブドウ球菌検出状況**

2007年8月受付分

東京都健康安全研究センター

区 分	コアグラ-ゼ型											計	累計 (2007年1月~)
	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	UT		
M R S A					1							1	13
M S S A									1			1	7
計	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2	
累 計 (2007年1月~)	3	4	4	2	2		4		1				20

〔協力医療機関〕 東京通信病院 加地医院 藤田医院  
 東京済生会中央病院 立正佼成会附属佼成病院 星野小児科内科クリニック  
 都立清瀬小児病院 (社)聖母会聖母病院 野上医院

**表5 都内協力医療機関におけるA群溶血性レンサ球菌検出状況**

2007年8月受付分

東京都健康安全研究センター

区 分	T 血 清 型										計	
	1	3	4	6	12	25	28	B3264	その他	U T		
分 離 株 数	1				6		1					8
累 計 (2007年1月~)	12		6	1	25	2	5		2			53

〔協力医療機関〕表4と同様

**表6 東京都内の医療機関から送付された菌株の検査状況**

2007年8月受付分

東京都健康安全研究センター

臨床診断名	年齢・性別	分離部位	菌 種 名	型別等
レジオネラ症	72歳・男性	胸水	レジオネラ属菌 ( <i>Legionella pneumophila</i> )	SG 6 型
レジオネラ症	68歳・男性	喀痰	レジオネラ属菌 ( <i>Legionella pneumophila</i> )	SG 1 型
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	43歳・女性	血液	腸球菌 ( <i>Enterococcus casseliflavus</i> )	vanC2遺伝子保有
バンコマイシン耐性腸球菌保菌	52歳・男性	便	腸球菌 ( <i>Enterococcus faecium</i> )	vanB遺伝子保有
バンコマイシン耐性腸球菌保菌	62歳・女性	便	腸球菌 ( <i>Enterococcus faecium</i> )	vanB遺伝子保有
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	46歳・男性	便	腸球菌 ( <i>Enterococcus faecium</i> )	vanB遺伝子保有

表7 東京都における性感染症検査成績

2007年8月受付分

梅毒検査

東京都健康安全研究センター

区 分	男 性			女 性			性別不明			合 計		
	検査数	STS 陽性	TPHA 陽性									
東京都保健所												
特別区保健所	301	2	3	230	1	0	1	0	0	532	3	3
東京都南新宿検査・相談室												
計	301	2	3	230	1	0	1	0	0	532	3	3
累計(2007年1月～)	4053	48	45	2548	13	5	3	0	0	6604	61	50

注：東京都南新宿検査・相談室ではエイズ予防月間中のみ実施

クラミジア抗体検査

東京都健康安全研究センター

区 分	男 性		女 性		性別不明		合 計	
	検査数	陽性	検査数	陽性	検査数	陽性	検査数	陽性
東京都保健所								
特別区保健所	322	66	227	84	1	1	550	151
東京都南新宿検査・相談室								
計	322	66	227	84	1	1	550	151
累計(2007年1月～)	4190	937	2564	922	10	3	6764	1862

注：東京都南新宿検査・相談室ではエイズ予防月間中のみ実施

淋菌核酸検査

東京都健康安全研究センター

区 分	男 性		女 性		性別不明		合 計	
	検査数	陽性	検査数	陽性	検査数	陽性	検査数	陽性
東京都保健所								
特別区保健所	78	0	70	0	1	0	149	0
計	78	0	70	0	1	0	149	0
累計(2007年1月～)	1332	3	788	4	9	0	2129	7

H I V 検査

東京都健康安全研究センター

区 分	男 性		女 性		性別不明		合 計	
	検査数	陽性	検査数	陽性	検査数	陽性	検査数	陽性
東京都保健所								
特別区保健所	525	2	339	0	1	0	865	2
東京都南新宿検査・相談室	644	12	320	0	0	0	964	12
都 立 病 院*	14	0	4	0	0	0	18	0
合計(2007年8月分)	1183	14	663	0	1	0	1847	14
累計(2007年1月～)	10175	139	5514	3	6	0	15695	142

注：\*東京都感染症対策課発表資料による引用

東京都保健所分については、2007年7月分より検査体制が変更になったため本表には計上していない

**表 8 都内性感染症病原体定点医療機関から送付された検体の検査成績**

2007年 8 月受付分

東京都健康安全研究センター

検査項目		検査数	検出数 (陽性数)	検査材料	臨床診断名
梅毒	抗体	18	0	血清	
クラミジア トラコマチス	遺伝子	18	1	子宮頸管擦過物	妊娠 5 週
	抗体	18	9	血清	
赤痢アメーバ	抗体	18	0	血清	
淋菌	遺伝子	18	0	子宮頸管擦過物	
トリコモナス	遺伝子	18	1	子宮頸管擦過物	コンジローム
ヒトパピローマウイルス	遺伝子	18	5	子宮頸管擦過物	膣炎
ヒト単純ヘルペスウイルス 1 型	遺伝子	18	3	子宮頸管擦過物	ヘルペス疑い
ヒト単純ヘルペスウイルス 2 型	遺伝子	18	2	子宮頸管擦過物	ヘルペス

**表 9 東京都における感染性胃腸炎・食中毒疑い検査成績**

2007年 8 月受付分

東京都健康安全研究センター

区分	検体数	検出病原体	陽性数
細菌検査 (ふん便・吐物)	390	サルモネラ	9
		腸炎ビブリオ	15
		カンピロバクター	17
		黄色ブドウ球菌	
		腸管出血性大腸菌	8
		その他の病原大腸菌	4
		ウエルシュ菌	
		その他	
		陽性数合計	53
ウイルス検査 (ふん便・吐物)	125	ノロ ( G I )	
		ノロ ( G II )	5
		ロタ	
		ノロ G I + ノロ G II	
		サポ	
		陽性数合計	5

表10 東京都におけるヒト由来ウイルス検出状況

2007年 8月受付分

東京都健康安全研究センター

検出ウイルス	検出数 <sup>*</sup>	検査材料	臨床診断名
アデノウイルス 2型	1	咽頭拭い液	上気道炎
3型	1	咽頭拭い液	アデノウイルス感染症
4型	1	結膜拭い液	流行性角結膜炎
5型	2	咽頭拭い液	急性咽頭炎、急性扁桃炎
型別不明	9	咽頭拭い液、結膜拭い液	上気道炎、麻しん、川崎病、気管支炎、流行性角結膜炎
ポリオウイルス 1型	1	咽頭拭い液	咽頭炎
コクサッキーウイルス A群5型	1	咽頭拭い液	急性咽頭炎
A群16型	9	咽頭拭い液、髄液、糞便	下気道炎、ヘルパンギーナ、咽頭結膜熱、手足口病
B群1型	1	糞便	川崎病
B群2型	1	咽頭拭い液	川崎病
B群5型	7	咽頭拭い液、髄液、糞便	上気道炎、無菌性髄膜炎、ヘルパンギーナ
エコーウイルス 18型	1	糞便	不明熱
30型	22	髄液、咽頭拭い液、血液	無菌性髄膜炎、不明熱
エンテロウイルス 71型	2	咽頭拭い液	ヘルパンギーナ、手足口病
型別不明	30	髄液、咽頭拭い液、糞便	無菌性髄膜炎、不明熱、手足口病、咽頭炎
ライノウイルス	5	咽頭拭い液	急性気管支炎、麻しん、咽頭炎、無菌性髄膜炎
単純ヘルペスウイルス 1型	1	咽頭拭い液	大泉門膨隆
2型	1	咽頭拭い液	口内炎
型別不明	1	髄液	再発性無菌性髄膜炎
ヒトヘルペスウイルス 6型	15	咽頭拭い液、髄液	けいれん、発熱、突発性発疹、髄膜炎、不明発疹症
7型	3	咽頭拭い液	無菌性髄膜炎、不明発疹症
E Bウイルス	4	咽頭拭い液	麻しん、頸部リンパ節炎
サイトメガロウイルス	4	咽頭拭い液	肝脾腫、肺炎、髄膜炎
麻疹ウイルス	1	咽頭拭い液	麻しん
ムンプスウイルス	1	咽頭拭い液	耳下腺炎
R Sウイルス	2	咽頭拭い液	R Sウイルス感染症、肺炎
ヒトメタニューモウイルス	3	咽頭拭い液	急性気管支炎、喘息、咽頭炎
パラインフルエンザウイルス1型	6	咽頭拭い液	急性上気道炎、咽頭炎、肺炎
3型	1	咽頭拭い液	急性扁桃炎
サポウイルス	1	糞便	急性腸炎
デングウイルス	1	血液	デング熱

\* 分離試験又は遺伝子検査による

資料

病原微生物検出情報（全国）

国立感染症研究所「病原微生物検出情報」による  
 検体採取月別、由来ヒト（2007年10月1日現在報告数）

エンテロウイルス、胃腸炎ウイルス検出状況

	Apr 06	May 06	Jun 06	Jul 06	Aug 06	Sep 06	Oct 06	Nov 06	Dec 06	Jan 07	Feb 07	Mar 07	Apr 07	May 07	Jun 07	Jul 07	Aug 07	Sep 07	合計
Enterovirus NT	3	4	9	39	20	14	17	13	6	-	2	4	1	5	7	-	-	-	144
Coxsackievirus A NT	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
Coxsackievirus A2	4	7	12	28	8	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	7	-	-	70
Coxsackievirus A3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	12	4	-	23
Coxsackievirus A4	5	31	138	118	16	3	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	313
Coxsackievirus A5	3	6	11	5	4	1	4	3	2	1	-	-	1	1	9	28	2	1	82
Coxsackievirus A6	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	2	3	8	9	59	76	7	1	168
Coxsackievirus A8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	1	-	5
Coxsackievirus A9	7	20	23	24	27	34	16	3	2	1	-	1	-	-	-	3	-	-	161
Coxsackievirus A10	2	4	4	9	1	2	-	-	-	-	-	-	1	1	10	28	6	-	68
Coxsackievirus A16	4	6	13	38	31	30	25	19	17	7	4	6	6	17	21	45	5	1	295
Coxsackievirus A21	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Coxsackievirus B1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	4
Coxsackievirus B2	-	3	2	12	11	19	18	22	14	7	2	5	4	3	3	4	1	1	131
Coxsackievirus B3	6	3	3	6	3	4	2	1	1	-	-	-	-	-	-	2	2	-	33
Coxsackievirus B4	-	-	3	16	7	20	8	3	4	3	1	1	1	1	1	7	2	1	79
Coxsackievirus B5	-	5	13	18	15	13	8	6	3	8	1	2	8	8	32	72	27	2	241
Coxsackievirus B6	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Echovirus NT	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	3
Echovirus 5	-	1	2	1	2	9	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	19
Echovirus 6	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5
Echovirus 7	-	-	1	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
Echovirus 9	1	1	3	3	25	5	5	1	1	-	-	-	-	-	-	1	37	-	83
Echovirus 11	-	-	-	3	3	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	10
Echovirus 13	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
Echovirus 14	-	-	1	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
Echovirus 16	-	1	5	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	10
Echovirus 17	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
Echovirus 18	17	54	115	146	115	48	46	17	9	2	-	-	-	-	2	4	5	-	580
Echovirus 25	1	2	3	14	7	7	3	3	1	-	1	1	-	-	-	4	2	-	49
Echovirus 30	1	-	9	43	44	21	7	3	7	1	2	2	2	1	8	18	33	3	205
Poliovirus NT	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2
Poliovirus 1	6	10	6	3	-	1	13	13	1	-	-	-	11	11	9	1	-	-	85
Poliovirus 2	6	8	4	-	1	3	6	5	2	1	-	1	7	11	7	2	-	-	64
Poliovirus 3	1	3	3	3	-	-	10	15	5	2	1	-	3	9	4	1	-	-	60
Enterovirus 68	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
Enterovirus 71	10	36	67	73	39	33	23	19	8	13	5	1	1	12	16	25	7	-	388
Parechovirus NT	1	1	5	12	7	4	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33
Parechovirus 1	1	-	-	-	-	14	4	3	2	-	-	-	-	1	-	2	1	-	28
Parechovirus 3	-	-	3	12	5	2	3	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30
Rhinovirus	15	17	15	7	4	1	8	13	13	4	7	9	19	14	16	9	1	-	172
Reovirus NT	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Reovirus 3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Rotavirus group unknown	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1	1	-	-	-	-	6
Rotavirus group A NT	122	31	8	3	5	4	3	12	20	24	67	108	155	75	18	2	-	-	657
Rotavirus group A G1	23	13	-	-	-	-	-	-	2	1	3	14	28	16	1	-	-	-	101
Rotavirus group A G2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	14	15	8	2	-	-	-	46
Rotavirus group A G3	9	1	-	-	-	-	-	-	3	2	12	14	14	5	3	-	-	-	63
Rotavirus group A G9	21	8	-	-	-	-	-	-	-	-	12	6	16	3	2	-	-	-	68
Rotavirus group C	3	12	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-	20
Astrovirus NT	10	5	2	3	-	2	-	-	-	2	1	3	7	8	3	-	-	-	46
Astrovirus 1	-	4	3	-	-	-	-	-	-	2	8	4	3	8	-	-	-	-	32
Astrovirus 2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Astrovirus 4	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
Astrovirus 5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2
Small round structured virus	-	-	-	2	-	-	-	4	2	-	-	-	1	-	-	-	1	-	10
Norovirus genogroup unknown	7	7	1	-	2	3	17	99	52	15	6	3	6	2	1	-	-	-	221
Norovirus GI NT	18	12	1	4	6	-	10	9	12	13	10	5	1	11	1	2	-	-	115
Norovirus GI/1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2
Norovirus GI/2	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
Norovirus GI/3	-	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4
Norovirus GI/4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8	-	1	-	-	-	-	-	11
Norovirus GI/7	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
Norovirus GI/8	7	1	-	-	-	1	2	-	1	-	4	1	-	-	-	-	-	-	17
Norovirus GI/12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
Norovirus GI/14	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
Norovirus GII NT	71	67	88	51	11	26	253	1147	1072	288	186	89	93	42	31	26	6	1	3548
Norovirus GII/2	5	5	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	1	1	-	-	-	-	15
Norovirus GII/3	4	1	-	-	-	-	1	-	5	1	-	2	1	-	2	-	-	-	17
Norovirus GII/4	14	28	15	5	4	9	98	414	318	119	75	32	11	6	6	3	2	-	1159
Norovirus GII/6	5	3	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	19
Norovirus GII/7	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
Norovirus GII/8	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
Norovirus GII/9	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
Norovirus GII/13	-	-	-	-	1	-	2	1	2	3	5	3	6	2	-	-	-	-	25
Sapovirus genogroup unknown	6	6	3	2	-	3	2	12	24	9	6	9	7	18	20	12	5	-	144
Sapovirus genogroup I	2	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	9
Sapovirus genogroup II	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
Sapovirus genogroup IV	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
Sapovirus genogroup V	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	4

NT:Not Typed

資料

病原微生物検出情報（全国）

国立感染症研究所「病原微生物検出情報」による  
 呼吸器ウイルス、アデノウイルスおよびその他検出状況  
 検体採取月別、由来ヒト（2007年10月1日現在報告数）

	Apl 06	May 06	Jun 06	Jul 06	Aug 06	Sep 06	Oct 06	Nov 06	Dec 06	Jan 07	Feb 07	Mar 07	Apl 07	May 07	Jun 07	Jul 07	Aug 07	Sep 07	合計
Influenza virus A H1 NT	97	21	11	6	6	5	-	7	1	33	129	173	97	75	19	12	4	-	696
Influenza virus A H1 N1	6	-	1	2	1	-	-	-	1	10	15	18	14	1	-	-	-	-	69
Influenza virus A H3 NT	22	5	-	1	-	1	-	3	18	382	813	653	219	53	3	1	2	-	2176
Influenza virus A H3 N2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	7	57	97	63	17	3	-	1	-	247
Influenza virus B	90	196	83	24	1	5	4	11	36	220	681	831	160	85	9	-	-	-	2436
Influenza virus C	5	7	3	-	1	1	1	2	-	2	-	2	-	-	-	2	-	-	26
Parainfluenza virus NT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3
Parainfluenza virus 1	4	-	1	-	-	-	-	1	1	-	1	1	1	3	4	11	2	1	31
Parainfluenza virus 2	-	3	4	1	1	1	4	2	7	2	2	2	1	-	3	-	-	-	33
Parainfluenza virus 3	2	20	24	13	1	1	2	1	-	-	-	-	4	16	23	21	2	-	130
Respiratory syncytial virus	10	5	7	3	4	4	9	23	77	90	28	20	14	8	2	3	5	-	312
Human metapneumovirus	88	62	24	15	3	2	1	1	2	4	2	18	31	52	29	16	2	-	352
Mumps virus	14	19	32	36	43	33	29	20	12	14	3	6	4	3	2	7	2	-	279
Measles virus genotype NT	-	4	2	1	-	-	-	-	1	-	1	2	5	60	30	14	5	2	127
Measles virus genotype A	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	5	1	-	-	13
Measles virus genotype D5	3	12	3	4	-	6	6	4	2	-	3	6	21	130	82	15	19	1	317
Measles virus genotype H1	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	4
Rubella virus	-	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
Adenovirus NT	8	9	6	9	7	5	5	25	8	15	11	15	7	16	8	1	2	-	157
Adenovirus 1	18	38	23	19	14	12	11	20	21	19	12	13	22	31	28	16	6	-	323
Adenovirus 2	30	53	57	33	30	16	25	33	48	35	22	35	37	54	58	24	6	1	597
Adenovirus 3	92	140	173	144	99	73	57	70	54	34	31	25	29	39	32	21	-	-	1113
Adenovirus 4	-	-	4	5	2	2	1	4	-	-	-	4	3	4	1	-	1	-	32
Adenovirus 5	8	11	10	18	5	5	8	21	9	12	17	10	19	16	10	5	3	-	187
Adenovirus 6	4	2	5	4	2	2	2	11	6	-	3	5	4	3	2	-	-	-	55
Adenovirus 7	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	1	-	2	1	1	1	-	9
Adenovirus 8	-	1	1	-	2	18	10	2	2	3	1	6	1	-	-	-	-	-	47
Adenovirus 11	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	-	1	3	1	-	-	9
Adenovirus 15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
Adenovirus 17	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Adenovirus 19	1	-	-	-	-	-	1	2	1	1	-	3	1	-	-	-	-	-	10
Adenovirus 31	-	2	2	1	2	1	-	-	2	-	-	-	1	-	1	1	-	-	13
Adenovirus 37	1	3	1	2	3	5	4	3	2	4	4	2	7	3	5	2	-	-	51
Adenovirus 40/41	4	9	9	5	5	1	6	7	3	3	5	6	1	2	10	5	2	1	84
Adenovirus 40	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Adenovirus 41	3	-	-	2	3	-	-	8	3	-	2	2	1	1	6	-	-	-	31
Dengue virus NT	-	-	1	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
Dengue virus 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2
Dengue virus 3	-	1	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	7
Dengue virus 4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
Herpes simplex virus NT	3	4	4	-	3	1	-	3	8	3	3	4	-	3	1	2	2	-	44
Herpes simplex virus 1	10	12	7	11	12	9	8	8	11	8	6	6	9	11	7	4	-	-	139
Herpes simplex virus 2	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	2	-	-	-	-	-	-	-	6
Varicella-zoster virus	2	-	2	2	2	-	-	1	3	1	1	-	-	1	4	-	-	-	19
Cytomegalovirus	1	7	5	9	5	3	1	1	10	4	2	4	6	6	2	1	3	-	70
Human herpes virus 6	8	12	21	13	21	9	8	8	6	10	10	14	17	18	9	1	-	-	185
Human herpes virus 7	4	5	3	2	3	1	1	1	1	1	3	5	2	1	-	-	-	-	33
Epstein-Barr virus	1	7	8	3	4	3	1	-	1	6	4	7	6	10	6	1	-	-	68
Hepatitis A virus	-	5	-	1	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20
Hepatitis C virus	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Hepatitis E virus	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
B19 virus	1	2	3	4	3	1	-	3	2	3	1	-	3	1	2	-	-	-	29
Human immunodeficiency virus	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
Orientia tsutsugamushi	-	3	2	-	-	-	-	1	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	11
Rickettsia japonica	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

NT:Not Typed



古紙配合率100%  
 白色度70%  
 再生紙を使用しています。

東京都微生物検査情報

登録番号 (19) 1

2007年10月

編集・発行 東京都健康安全研究センター  
 〒169-0073 東京都新宿区百人町3-24-1  
 電話 03(3363)3231(代)  
 F A X 03(3368)4060  
 e-mail : idsc@tokyo-eiken.go.jp  
 (禁無断転載)

印刷 三松株式会社  
 〒170-0002 東京都豊島区巢鴨3-1-1  
 電話 03(3940)1881